



小鹿野町庁舎 / 2019 年度アドバイザー派遣

# 埼玉県木造建築技術アドバイザー制度

埼玉県の森林は、県内を南北に走る JR 八高線の西側を中心に分布しています。これらの森林では、先人たちが植えたスギ・ヒノキが成長して、その多くが、木材として利用可能になりました。現在でも毎年 26 万<sup>m</sup>（木造住宅約 11,000 戸分に相当）ずつ成長し、森林資源が増え続けています。

そこで、埼玉県では、市町村や建築士、施工業者の方々が埼玉県産木材を利用しやすい環境を整え、県産木材の利用拡大を図ることにより森林の循環利用を推進するため、専門性の高いアドバイザーを派遣する「埼玉県木造建築技術アドバイザー制度」を令和元年度に発足させました。

みなさんの身近な公共施設等に埼玉県の木を利用してみませんか。

# 埼玉県木造建築技術アドバイザー制度の概要

## 1 埼玉県木造建築技術アドバイザーとは？

木造建築技術及び木材の情報に関する専門的知識を有すると埼玉県が認めた方を、中大規模木造建築設計、原木供給、製材供給、プレカット加工等の技術区分ごとに木造建築技術アドバイザーとして登録しています。



杉戸町立すぎと幼稚園・すぎと保育園

## 2 支援内容は？

企画から、計画、設計、施工の各段階の課題解決のため、埼玉県木造建築アドバイザーによる電話・メール相談の受付や、希望に応じてアドバイザーを派遣します。

相談例

- ① 公共施設新築を計画しているが、木造化できるのか
- ② 木造建築の設計は誰に頼んだらいいのか
- ③ 耐火建築物に木材は使えるのか
- ④ 地元の木材をどうやって調達したらいいのか
- ⑤ 民間事業者向けの木材利用促進事業を立ち上げたい 等

## 3 アドバイスの費用は？

アドバイザーの派遣費用はかかりません。ただし、事業の直接的な費用（設計費や工事費等、建築に係る実費）や WS 等の開催費用（旅費、会場費、資料等コピー費、物品購入費、サービス代金等）は、助成の対象となりません。

## 4 アドバイザー制度の対象は

	公共建築物・公用建築物 公共性が高い民間の建築物	木材利用促進協定を締結した 民間の建築物 ※
市町村等	○	-
民間事業者	○	○
建築士・ 施工業者等	○	○
具体例	学校、社会福祉施設（老人ホーム、保育所、福祉ホーム、放課後児童クラブ等）、病院・診療所、運動施設（体育館、水泳場等）、社会教育施設（図書館、公民館、青年の家等）、公営住宅等の建築物のほか、市町村等の事務・事業又は職員の住居の用に供される庁舎、公務員宿舎等、公共交通機関の旅客施設及び高速道路の休憩所（併設される商業施設を除く。）の建築物等	ホテル・旅館、デパート・マーケット・コンビニエンスストア等の小売店舗、飲食店・喫茶店、理髪店・美容院、銀行・保険・不動産取引業を営む店舗、劇場・映画館・演芸場、公会堂・集会場等

※脱炭素社会の実現に資するための建築物等における木材の利用の促進に関する法律第 15 条に定める建築物木材利用促進制度による。

## 埼玉県木造建築技術アドバイザーの派遣事例

### 町内の森の木で庁舎の建て替え

**相談** 町産材を使用して庁舎の建て替えを進めたいと考えています。設計の発注方法、材工分離による木材調達等の注意点、防火・耐震・建設コスト等の技術支援や利用可能な助成制度について教えてください。



**長期派遣** 伐採予定地の視察、プロポーザル方式設計発注の事例報告、設計段階からの木材調達の調整方法、材工分離発注の事例報告など複数回の相談を通じて設計業務の発注前に必要な実務の知見を提供しました。

### 消防団詰所・鉄鋼造を木造に変更

**相談** 建築費用の低減を図るため、鉄骨造の設計を木造に変更しました。ウッドショック下なので、確実に木材の調達ができるよう木材の分離発注の方法について教えてください。



**オンライン相談** 木材の分離発注について豊富な経験を持つ山形県鶴岡市の建築技術者方に依頼し、オンラインで木材生産者や設計・施工者との調整方法及び分離発注の手続きに関する実務の知見を提供しました。

### 子育て支援複合施設の木造化

**相談** 設計・施工・運営の共同企業体を選定し設計中です。木造の提案ですが、ウッドショックが発生し心配です。県産材が問題なく調達可能なのか、実情を教えてください。



**スポット派遣** 製材供給、プレカット加工専門のアドバイザー2名、コーディネーター1名の計3名のアドバイザーを派遣。ウッドショック下の県産材の木材調達環境に関する情報提供と実務面での対処方法についてアドバイスしました。

### SDGs教育と学校施設の木造化

**相談** 地域の森の保全活動を授業に取り入れています。地域内で木材調達の連携体制づくり、地域材を確実に入手するための発注方法、木造に関する省エネ技術について教えてください。



**長期派遣** ○県内の素材生産、製材、乾燥、プレカット等の現状に関する情報を提供、木材情報の収集への同行、省エネ建築技術に関する知見の提供など複数回の相談を通じて実務の知見を提供しました。

その他・・・

- 耐震、防耐火、建築コスト等の懸念はどう解消したらよいか
  - 木造建築の劣化防止や耐久性設計について助言がほしい
  - 木造の加工や施工を考えた施工図の留意点を知りたい
  - 施工段階の木材発注の留意点は何か教えてほしい
- などなど、木造のことならどのようなことでもご相談ください。



コバトン

## 埼玉県木造建築技術アドバイザーの専門技術

相談内容	アドバイザーの専門技術区分	登録人数 (計 19 名)
県産木材の調達に関する相談	○原木供給 ○製材供給 ○プレカット加工	9 名
木造建築の設計・施工・メンテに関する相談	○設計・監理 (意匠) ○設計・監理 (構造) ○設計・監理 (防耐火) ○設計・監理 (施工・メンテナンス)	7 名
相談内容がはっきりしない場合の相談	○総合マネジメント (どのような専門技術が必要かアドバイス)	1 名
行政の発注者の立場からの相談	○その他 (市町村・森林行政・研究機関・コンサルタント)	2 名



杉戸町消防団第 3 分団詰所



杉戸町内田第 3 放課後児童クラブ



詳細は埼玉県サイトをご覧ください。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0905/mokuado.html>

### ●お問い合わせ先

#### 埼玉県農林部森づくり課木材利用推進・林業支援担当

TEL 048-830-4318 (直通) FAX 048-830-4839

E-mail a4300-11@pref.saitama.lg.jp

#### 特定非営利活動法人木の家だいすきの会

TEL 04-2937-7344 (直通)

E-mail office@kinoie.org